

報告 トランスフォーメーション期における継続的職業訓練の成功 ―連邦雇用エージェンシーの視点からの実践報告

連邦雇用エージェンシー・ノルトライン・ヴェストファーレン地方部長

トルステン・ヴィタケ



現在、ドイツの雇用市場を取り巻く課題の一つは「労働人口の減少」である。グリーン・トランスフォーメーション、デジタルトランスフォーメーションといった経済的な挑戦が立ちはだかる中で、労働人口

の減少は大きな問題だ。就労年齢にあたる人たちにに向けて継続教育に対する投資を図り、専門人材を効率的に増やしていくことが必須となっている。

そしてもう一つの課題は「社会的な格差」である。失業者のうち、職業修了資格がない人たちは、全体の56%を占める。一方、職業学校の修了者の比率は全体の34%、大学卒業資格者となると9%という具合に、学歴が高くなるほどに比率も下がっている。つまり資格のない人たちの数を減らし、即戦力となる人材を増やすことが重要なのである。

一端を担った。
現在、ドイツにおける全国の失業率は5.6%である。2022年8月には約254万人が失業し、同時期の求人数は88万7千だった。失業者数は前年度月比1.2%減、求職数は前年度月比13%増となっており、雇用状況は比較的安定してきている。とはいえ、一年以上失業状態にある人が増え、今度は失業期間の長期化という問題が新たに浮上している。

また最近では、ドイツはウクライナ戦争による難民を受け入れた。難民は生活する上で収入を得なければならぬ。ドイツ政府は彼らがドイツ語を習得し、できるだけ早くドイツの労働市場で活躍できるよう、迅速かつ多大な支援を行っている。ウクライナ戦争に起因する特別な影響はほぼなく、失業率そのものは変わっていない。

私が勤める連邦雇用エージェンシーの構造としては、まず上位機関に連邦レベルの連邦労働社会省があり、その下に州レベルの地方本局、そして地域レベルの雇用エージェンシー、そして長期失業者の相談を受け付けるジョブセンターがある。ジョブセンターでは、労働者に対し、個別相談、キャリアガイダンス、職業訓練サービスなどを提供している。失業者および失業の恐れがある人に対しては、講習費の100%を引き受け、失業給付の支払い、交通費や子どもの保育費の負担、場合によっては中間・修了試験合格時の報奨金など、さまざま

専門人材を確保するために四つの大きな戦略が考えられる。まず一つは、大学中退者あるいは職業教育を中断する人を減らすこと。そして二つ目は国家資格の取得支援強化。三つ目は女性、55歳以上の人たち、障がい者の人たちなどの能力をもっと活用すること。四つ目としては、外国からの専門人材の受入を促進させることである。それらのためには、連邦レベルの法的な枠組みの変化や労働市場の根底的な改革も求められる。また、政府や機関、団体との協力も不可欠である。

世界的に大きな影響を受けたコロナパンデミックで、ドイツではロックダウンがあり、レストランやホテルをはじめさまざまな市場でサプライチェーンが停止し大きな問題となった。ドイツ政府は短縮を余儀なくされた企業や労働者を支援するため、操業短縮手当を支給、企業が申請してから10日以内に受給されるシステムを迅速に確立した。これによってパンデミック全体で計600万人ほどが操業短縮手当を受給することができ、また、パンデミックが収まった後は労働者を戻し、すぐに操業を再開し、コロナ禍における失業の増加防止の

な支援を用意している。職業情報センターは人々が訪れやすい雰囲気づくりを心掛け、的確なアドバイスができる人材を配置して個々の希望や能力に合った情報を提供している。年齢の近いアドバイザーに悩みを相談できたり、グループディスカッションを行ったりすることで参加者に寄り添うとともに、モチベーション向上を目指しているのだ。また、移民に対しては多言語で対応し、オンラインツールを充実させたり、イベント会場でモバイル型のジョブセンターを開設するなど、人々のライフスタイルに寄り添ったフレキシブルな対応を行っている。

経済が大きなトランスフォーメーションの中にあるということは、人々にとってはチャンスでもある。労働者はそのチャンスを押むため、支援を受けながら新しい能力、新しい仕事を手に入れていただきたいと願う。私たちはできる限り手を差し伸べて、その道のりをサポートしていきたい。

Profile トルステン・ヴィタケ

● 連邦専門学会にて労働行政専攻、Diplom-Overwachting (Diplom) を取得。1994年〜2005年、連邦雇用庁のさまざまな職務を担当。2005年〜2011年、デュッセルドルフ、ボフム、エッセのジョブセンター副所長および所長を務める。2011年〜2015年、エッセ市雇用局長。2015年〜2019年、連邦雇用エージェンシー、ノルトライン・ヴェストファーレン地方本部(デュッセルドルフ) 労働市場マネジメント部門責任者。2019年12月より現職。